

議会事業評価報告書

事業名	市議会だより作成・配布				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の活動を多くの市民に対して、わかりやすくお知らせする。</p> <p>(内容) 年 4 回の定例会後、議案の概要や、一般質問、意見書など議会の活動を記した広報紙を各 125,000 部作成して新聞折込や郵送等により配布している。</p> <p>(成果) インターネットが普及した現在でも、傍聴者アンケート結果等によると議会情報の取得源として多数の人が「市議会だより」を挙げており、議会広報に欠かせないツールとなっている。 活発化している議会活動をより詳細に掲載するため、平成 23 年第 1 回（3 月）定例会号から各号を 4 ページ増やし、また基本文字サイズ及びレイアウトを変更して読みやすい紙面とした。さらに、議会報告会等で市民から寄せられる意見・要望を整理し、議会としての回答を掲載することとした。</p> <p>(今後の方向性) 平成 23 年 5 月の改選後、議会報・図書室委員会にかわり、広聴広報委員会を設置し積極的な広聴活動に努めている。市民から寄せられるさまざまな意見・要望への回答をはじめ、議会活動を積極的に PR するツールとして、今後も継続すべき事業と評価する。 今後の課題としては、新聞購読していない市民への対策として、ポスティングを含めた新たな配布ルートの開拓を検討するべきであると考え。 (例、東京 23 区で実施している駅構内への配架)</p> <p>(経費) 平成 24 年度 印刷製本費：9,775,500 円、新聞折込手数料：4,374,720 円、 通信運搬費：32,000 円 合計：14,182,220 円</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

議会事業評価報告書

事業名	インターネット中継				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 情報技術の発達を踏まえ、多様な広報手段により議会中継を行うことにより、議会の情報公開を進める。</p> <p>(内容) 平成 20 年第 3 回 (9 月) 定例会から、本会議をライブ中継と録画中継でインターネット配信している。</p> <p>(成果) 月平均 3,600 件のアクセス数がある。(平成 24 年 4 月～25 年 3 月) インターネット環境があれば、傍聴に足を運ばなくとも、家庭等で本会議の状況を知ることができる。</p> <p>(今後の方向性) 情報技術の発達に適応した適切な事業であり、市民が自分の都合に合わせていつでも、議会の内容を知ることができる、極めて有意義な事業である。 以上から、今後も継続して行っていくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成 24 年度 中継委託料：1,067,000 円 機器借料： 110,250 円 通信料： 184,000 円 合計：1,361,250 円</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成 25 年 5 月 28 日

議会事業評価報告書

事業名	ケーブルテレビによる議会日程テロップ告知放送				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 多様な広報手段を用いて、市議会の日程を市民にお知らせする。</p> <p>(内容) 平成 21 年第 2 回定例会から、定例会開会の 1 週間前より当時の J : COM 所沢（株式会社シティケーブルネット）にて、市議会の日程をテロップ告知放送している。</p> <p>(成果) 平成 23 年 7 月からテレビ地上波がデジタル化されるのに伴い、加入者数が増加しているケーブルテレビネットワークを活用する事から、相当数の市民が視聴するものと推測できる。</p> <p>(今後の方向性) 平成 21 年度までは、ゼロ予算事業だったが、平成 22 年度からは、年間 21,000 円の経費がかかっている。 しかしながら、費用対効果は高い事業であり、今後も継続していくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) 平成 24 年度：21,000 円</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成 25 年 5 月 28 日

議会事業評価報告書

事業名	所沢市議会公式ツイッター				
評価	1	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の活動を多くの市民に対して、迅速にお知らせする。</p> <p>(内容) 本会議の会期日程や、閉会中の委員会、その他の行事等についてツイートしている。</p> <p>(成果) 平成25年3月より試験的に運用を開始したばかりであるが、現在のフォロワーは42である。</p> <p>(今後の方向性) 議会広報のさらなる充実という観点から始めた事業ではあるが、具体的な運営方法については決まっていない。ツイートの内容をどこまで拡充するのか、議員がどのように関わるのか等の課題があるほか、運用に係るガイドラインの作成等についても検討していく必要があると考えることから、今後、拡充していくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) なし</p>					
委員長名	広聴広報委員長 石本 亮三				

評価日：平成25年5月28日